

第1回 目黒区移動等円滑化促進方針及びバリアフリー基本構想推進協議会 会議録

日時	令和5年12月8日(金) 14時00分～15時00分
会場	目黒区総合庁舎 本館4階 政策会議室
委員	寺内会長、丹羽副会長、岸井委員、依田委員、浅海委員、小林委員、山本委員、杉田委員※、池田委員、山下(邦)委員、五島委員※、濁澤委員※、石委員※、菊池委員、山下(憲)委員、清水委員 ※：代理出席 【欠席】 島崎委員、武山委員、橋本委員 【事務局】 目黒区都市整備部都市計画課
次第	1 開会 2 議題 (1) R5.3時点の重点整備地区における特定事業等の進捗状況について (2) 西小山駅、目黒駅周辺地区のまちづくりの動きについて (3) バリアフリーマップ作成の取組について (4) その他 3 閉会
配布資料	1 座席表 2 目黒区移動等円滑化促進方針及びバリアフリー基本構想推進協議会委員名簿 3-1 令和4年度末 特定事業等の進捗状況 概要及び事業抜粋 3-2 令和4年度末 特定事業等の進捗状況 詳細 3-3 目黒区無電柱化推進計画 概要版 4-1 西小山駅周辺地区のまちづくりの動きについて 4-2 西小山街づくり整備計画 概要版 5-1 目黒駅周辺地区のまちづくりの動きについて 5-2 目黒駅周辺地区整備計画(改定素案) 概要版 6-1 めぐる地図情報サービスチラシ 6-2 バリアフリーマップ作成イメージ 7 意見票

■会議要旨

1 開会	
会長	(開会あいさつ)
事務局	(協議会の説明)
2 議題	
事務局	(議題(1)から(4)について説明)
会長	ただ今の説明で、ご不明な点等ございます方は挙手をお願いしたい。
委員	前回の協議会で洗足駅の音響信号機について要望させていただいた。洗足駅前の交差点は五差路になっており、右折で急に車が飛び込んでくるため、視覚障害者の方だけでなく、普通の方でも危ないところである。事故は起きていないが、視覚障害者の方はとても困っているところなので、進めていただき感謝している。それに合わせて、めぐる地図情報サービスについて、視覚障害者の方向への音声対応などはしているのか。
事務局	まだそこまでの対応はできていないが、大事なご意見のため、お預かりさせていただ

	く。
委員	視覚障害者の方は、音声対応しているアプリを重宝しており、耳からの情報を巧みに利用しているため、前向きに検討していただきたい。
会長	重点整備地区について、細かく進捗状況をご報告いただいているところだが、今年度進んだ事業を具体的に教えていただきたい。
事務局	例えば、学芸大学駅周辺地区のあんしん歩行エリア形成事業は、今年度も事業実施中である。 重点整備地区以外では、バリアフリー整備計画検討地区がバリアフリー整備計画策定地区になった観点でも、西小山駅周辺地区における公園整備は今年度から取り組んでいる。 また、重点整備地区まで至らない周辺地域についても、バリアフリー整備計画がなければ、様々なまちづくりの進捗の中でバリアフリー整備計画を検討していく。
委員	葛飾区のバリアフリーマップについては、内容によってはあまり使われていないというのを聞いているので、使う人の意向を踏まえた上で作成していただきたい。
事務局	いただいたご意見を踏まえ、先進区の事例も確認しながら検討を進めさせていただく。
会長	あんしん歩行エリア形成事業の話に関連して、警視庁では、生活道路に関する新しい施策の取組も進めているところだと聞いているが、目黒区内においても進めていることがあれば教えていただきたい。
委員	ゾーン 30 については、区域を広げていくということで進めている。今後、もし必要性があるのであれば、さらに区域を広げていくこともあるかと思うが、広げ過ぎてしまうと、逆に交通の円滑化が妨げられる可能性があるため、メリット・デメリットを考えながら取組を進めていく。
委員	西小山のまちづくりにおいて、公園整備の取組が紹介されており、ユニバーサルデザインによる施設整備ということで、子供から高齢者まで誰もが楽しめ、集える場とするために一体とした広場整備をするということであるが、整備される際に、当事者の方は参加しているのか。 また、バリアフリーマップについて、使えるものになればとても貴重なものになると思うが、これが目黒区で完結してしまうのか、それとも他の自治体と合わせて使えるようなものになっていくのか教えていただきたい。
事務局	目黒本町六丁目公園（仮称）の整備計画においては、地域の皆様とともに検討を進めているという観点で、最初にアンケート調査を行い、整備のテーマや公園の中の様々な施設のゾーニング等を検討していき、検討を進めていく中でもご意見をいただいていると担当所管から聞いている。 また、バリアフリーマップについては、道路等が区をまたいでつながっているところもあるため、近隣区の中で同じような動きがあった際には、一定の情報交換ができるよう努めていく。また、そのような事例があった際には、本協議会にてご紹介させていただく。
委員	目黒本町六丁目公園（仮称）の整備について、地域の人にご意見を聞いたということだが、どこの町会や住区にご意見を聞いたのか教えていただきたい。 バリアフリーマップについて、葛飾区のバリアフリーマップをいじってみたが、例えば、車椅子の人が急にトイレに行きたくなって調べた施設に、バリアフリートイレの有

	<p>無は書いてあるが、どんな人にでも使えるかどうかまでは書いていないので、そこまで書いていただければもっと使う人が増えると思う。また、駅に関しては何も書いておらず、区の施設についてしか書いてないので、東京都の林試の森公園や駒沢公園などにも手を広げていただけると、より良いマップができると思う。</p>
事務局	<p>目黒本町六丁目公園（仮称）の整備については、都市整備部みどり土木政策課で整備を進めているところである。近隣住民の方のみならず、近隣の保育施設等も含めてアンケート調査を行っていると考えているが、詳細については、後程確認し、議事録をもつてご回答させていただく。</p> <p>【回答】</p> <p>アンケート調査については、1住区住民会議（向原）、5町会（向原東、向原西、月光、目黒本町北、目黒本町五丁目西）、目黒本町六丁目・原町地区密集市街地総合防災協議会、2小学校（月光原、向原）、公園予定地を中心として半径250m圏内に在住の地域住民の方、同圏内の保育園2園及び幼稚園1園をお願いした。</p> <p>バリアフリーマップについては、施設にあるバリアフリースイールの紹介を詳細にするなどを考えているところではあるが、また改めて検討の中で確認を行いながら、随時ご報告させていただく。</p>
委員	<p>西小山駅周辺地区のまちづくりについてご紹介いただいたが、西小山駅周辺を歩いていても、これからまちがどのように変化していくのかがあまり見えてきてない。掲示板に大きく貼ってあるわけでもないのに、まちの人が、これからまちがどう変化していくのかわからないように思う。大人だけでなく、中学生くらいなら理解できると思うので、周知の対象を広げて、地元の人をもっと巻き込んで、お知らせする機会を増やしてみたらいかか。</p>
事務局	<p>計画を作成する段階や、作成した後において、広く周知をしているつもりではあるが、まだまだ十分ではないという認識は持っている。より皆様に届くように、周知の方法を検討していければと考えている。</p>
会長	<p>まちづくり協議会からの提案が区に提出され、それを受けて区が計画を整えていくというようなプロセスだと思うが、まちづくり協議会の活動自体が、どのくらい地域に伝わっているのかについても、まちづくりの大きな課題の一つかもしれない。</p>
3 閉会	
会長	（閉会あいさつ）